

2023年1月16日

各位

会社名 GMOメディア株式会社  
 代表者 代表取締役社長 森輝幸  
 (コード番号6180 東証グロース)  
 問い合わせ先 常務取締役 石橋正剛  
 TEL 03-5456-2626

当社親会社 GMOインターネットグループ株式会社  
 代表者 代表取締役会長兼社長 グループ代表  
 熊谷正寿  
 (コード番号9449 東証プライム)

## 通期業績予想、配当予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、本年2月7日付で発表した2022年12月期通期業績予想及び配当予想を修正することとしましたので、下記の通りお知らせいたします。また、2022年12月期における特別損失の計上について、併せてお知らせいたします。

### 記

#### ●通期連結業績予想の修正について

##### 1. 当期の連結業績予想数値の修正（2022年1月1日～2022年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 4,900	百万円 200	百万円 200	百万円 130	円 銭 75.94
今回修正予想(B)	5,570	290	290	170	99.25
増減額(B)-(A)	670	90	90	40	23.31
増減率(%)	13.67	45.00	45.00	30.77	30.69
(ご参考)前期実績 (2021年12月期)	8,575	48	60	7	4.20

## 2. 修正の理由

2022年12月期においては、投資育成事業である「コエテコ」の社会人向け領域のアフィリエイト広告収益が予想を大きく上回り、また、メディア事業におけるアドネットワーク広告収益も順調に推移いたしました。その結果、売上高は当初の予想を上回る進捗となり、5,570百万円となる見込みです。

これに伴い、利益面につきましても当初の予想を上回り、営業利益及び経常利益は290百万円となる見込みです。また、後述の特別損失を計上した後も、当期純利益は前回予想を上回る見込みとなり、170百万円となる見通しとなりました。

### ● 配当予想の修正について

#### 1. 配当予想修正の内容

	年間配当金 (円)				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期末	合計
前回発表予想	0.00	0.00	0.00	38.00	38.00
今回修正予想	—	—	—	50.00	50.00
当期実績	0.00	0.00	0.00	—	—
前期実績 (2021年12月期)	0.00	0.00	0.00	4.20	4.20

## 2. 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして認識しており、配当性向50%を目安に業績連動型の配当を行うことを基本方針としております。上記業績予想の修正により、今後の事業展開に係る所要資金等の内部留保を勘案し、当期の期末配当予想を修正することといたしました。

### ● 特別損失の計上及びその内容について

当社が運営するメディア事業は、WEBサービスやスマートフォンアプリのBtoCサービスを無料で提供し、その顧客接点を基に広告によって収益を得ており、同事業の一つである「ポイントタウン byGMO」では、「GMO リピータス」とのシステム統合による運営の効率化、収益性の向上を図るため、2021年4月より基盤システムのリプレースを行って運用して参りました。

システム統合効果は出たものの、開発当初の業績計画に対しての遅れから、基盤システム及びその他ソフトウェア資産について再評価を行った結果、約39百万円のソフトウェア資産を減損処理することとなりました。

その結果、2022年12月期第4四半期において、約39百万円の特別損失を計上いたします。

以上